



AMBITIOUS #057

株式会社レクスト

ザ・グランドティアラー一宮/ウエディングプランナー

人との繋がり
を大切に♪

紹介企業情報/ ザ・グランドティアラー一宮

- 住所 一宮市浅野長池67
- URL <http://www.grandtiara.com/ichinomiya/>
- 勤務時間 12:00~20:00(平日)、10:00~20:00(土曜日・日曜日)
- 休日 週休2日制

アンビ
シャスの

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→結婚式場でインターンを経験→結婚式場に就職→ウエディングプランナーとして勤務

ウエディングプランナー

学生時代

「高校時代、私は吹奏楽部に入っていました。県大会出場という目標に向け、みんなで協力して練習に取り組んだ日々が思い出に残っています。当時は、父の影響で教員をめざしていました」

大学時代について教えてください。

「愛知大学文学部に進学し、教職課程を受講して教員免許を取得しました。でも就職を考えたとき、父に言われて進んだ道ではなく、本当に自分が興味をもった道に進みたいと思うようになったんです。そのなかで私が選んだのは、ウエディング業界。在学中に経験した結婚式場でのインターンや、「教員として生徒に指導するのも、結婚式場でお客様のお手伝いをするのも、根本ではつながっているんだよ」という知人の言葉がきっかけになりましたね」

仕事について

「ブランドティアラで働きはじめ、最初に一般的なマナーなどを学ぶ研修を受けました。この仕事は、相手の話を聞くことが大切。仕事を覚えていくなかで、私は自己中な性格だったのですが笑、相手主体で考えられるようになったと思います」

仕事内容を簡単に教えてください。

「結婚式は、お客様にとって一生に一度のもの。結婚式を通し、ふたりの夢を叶えるお手伝いをする仕事だと思っています。プランナーは、ふたりにとって私ひとりしかないのので、責任はとても大きいですが、その分やりがいのある仕事ですね」



結婚式当日までの仕事の流れを教えてください。

「当館はゲストハウスなので、テーマを決めて結婚式をおこなうことが多いです。最初の打ち合わせは、式のテーマを決めることから。ふたりの趣味を聞いたり、何気ない会話の中からヒントをもらったりします。その後、式の約8ヶ月前くらい前に衣装を選び、半年くらい前に料理などの打ち合わせ。約3ヶ月前に招待状を出します。それと並行してテーマに沿った式の内容を詰めていきます。この期間は、とにかく連絡をまめにとるよう心がけています。結婚式当日は会場のチェックなどをおこない、基本的には新郎新婦に付いて見守るとい感じですね」

やりがい

「結婚式を無事に終えたあと、「ありがとう。本当によかったです！」と言ってくれたり、ふたりがよろこんでくださったとき。そういうときにやりがいを感じます。普段から連絡をまめにとっているので、式が終わっても「赤ちゃんが産まれたよ」とか「結婚記念日です」と、連絡をくれる方が多いのもうれしいですね」

なるためには

「ウエディングに関する資格はたくさんありますが、資格などよりもコミュニケーション能力や接客スキルが求められる仕事だと思っています。相手が考えていることを聞き出すことが大切な仕事ですからね。学生時代は、部活でもなんでもいいので、頑張れることをひとつ見つけてください。『これだけは、誰にも負けない!』というものが何かひとつでもあると、社会に出てつらいことがあったときにも、心が折れずに頑張れるはずですよ」

お忙しいところ、ありがとうございます。

鈴木 詩織さん

平成3年生まれ 愛知大学文学部卒業

出身高校 愛知県立津島高校

18歳 吹奏楽部に所属し、県大会出場に向けて切磋琢磨する日々。

22歳 インターンなどがきっかけとなり、ウエディング業界を志す。

25歳 大学卒業後、グランドティアラに就職。お客様の夢を叶えるお手伝いができるよう、責任感をもって仕事に取り組む。



AMBITIOUS #058
生活協同組合コープあいち
生協職員(配達・営業)

多くの人と 触れあおう!

紹介企業情報 / 生活協同組合コープあいち

- 住所 名古屋市名東区猪高町上社井堀25-1
- URL <http://www.coop-aichi.jp/>
- 勤務時間 9:15~18:15
- 休日 週休2日制

なるためには

- 必要資格 / 普通自動車運転免許
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→流通や小売業について学ぶ→普通自動車運転免許を取得→生協に入協



アンビ
ジャスの

学生時代

「高校時代、思い出に残っているのは、友達や先輩と一緒に遊んだことです。楽しい高校生活でした。高校卒業後は、愛知学院大学の経営学部に進学しました」

大学時代について教えてください。

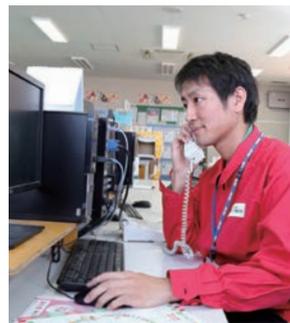
「私は、経営学の中でも流通小売業を専門に勉強しました。生協に就職したのも、流通と小売をおこなっているところに惹かれたから。もともと実家が生協をずっとやっていたのも大きいですね。あとは、いろいろな流通企業の成功事例や失敗例をもとに、ディスカッションしたりレポートをまとめる講義も印象に残っています」

仕事について

「大学卒業後、生協に入協し、1ヶ月ほど座学の研修を受けました。そのあとさらに3ヶ月間の営業研修。8月ぐらいからは、トラック配送という流れでした。座学では、「生協とはなんぞや?」ということから、コンプライアンスなどの話。あとは、生協自体に部門がすごくたくさんあるので、部門ごとの業務内容を一個ずつ教えてもらう感じでしたね」

最初に任された仕事は?

「挨拶活動で、地域の方々へお声がけさせていただいています。最初は、アポイントをいただくまでの声のかけ方やそのあとの流れを先輩に教えていただきました。最終的には、ひとりでアポイントをいただいて加入の対応をしていくようになっていきました」



仕事内容を簡単に教えてください。

「私たちは、毎週、同じ曜日・時間に同じ組合員さんのもとへ会いに行きます。なので、組合員さんの生活の一部になれるような仕事ですね。配達のコースが決まっているので、朝礼が終わったらトラックに乗り込み、商品を届けに順番に回っていきます。現在は、配達と営業どちらも担当しています」

仕事をやるうえで心がけていることを教えてください。

「この仕事は、意外に普通の雑談が大切だったりします。前の週に話したことを思い出しながら話をしたり、組合員さんの趣味に合わせた話題の会話をしたりすると距離が一気に近づくんです。こうした何気ない会話から信頼関係を築けるような心がけています」

やりがい

「仕事を休みした翌週に組合員さんのもとを訪ねると、「風邪だったの?大丈夫?」とか、みんなすごく心配してくれるんですよ。そういう瞬間に、「この人の生活の一部に自分になれるんだな」とうれしい気持ちになりますね」

なるためには

「必要な資格は、普通自動車運転免許くらいです。営業の仕事だと、道を歩いている人に声をかけたりもするので、外交的な性格の人の方が向いていると思います。配達ときも組合員さんといっぱい話す機会がありますし、人と話すことが好きな人にオススメです。私は高校時代にできなかったことですが、部活動やサークルなど、何かひとつ集中して取り組んでほしいですね。力を入れていくモノがあると、それがきつと財産になると思いますよ」

佐分利 正志 さん

平成4年生まれ 愛知学院大学経営学部卒業

出身高校 愛知県立高蔵寺高校

19歳 愛知学院大学に進学。流通小売業を専門に学ぶ。

22歳 大学卒業後、生協に入協。配達や営業について学ぶ。

24歳 組合員の生活の一部になれるよう、日々の配達・営業業務に励む。



AMBITIOUS #059
安井家具株式会社
販売員(インテリア雑貨)

なんでも
楽しんで！

紹介企業情報/ 安井家具株式会社

- 住所 名古屋市中区錦1-8-18 錦ハーモニービル3F
- URL <http://www.furnituredome.jp/>
- 勤務時間 10:00~18:40(シフト制)
- 休日 不定休

アンビ
ジャスト

なるためには

- 必要資格 / インテリアコーディネーター ※必須ではない
- 主な進路 / 高校卒業→4年制大学を卒業→家具・インテリア雑貨を扱う企業へ就職→店舗に配属され、販売員として勤務



販売員

——学生時代

「勉強よりも、運動や友人と遊ぶことが好きな高校生でした。体育祭の応援ダンスを徹夜で練習したことなど、毎日楽しかった思い出がいっぱいです。大学進学を考えたとき、唯一勉強してみたいと思ったのが心理学でした。当時ほとんど勉強していなかったため、高3の夏頃から死ぬ気で勉強を頑張りました(笑)」

学生時代のことを教えてください。

「愛知淑徳大学コミュニケーション学部(※)に進学。今の仕事につながる部分もあるのですが、物の配置と人の動きの関係や、色に対して人はどんな行動をとるかなどのメカニズムを解明する社会心理学を学びました。また、地元の喫茶店でアルバイトをしながら、働くことの楽しさを実感。どんな仕事でもやってみたいと思っていたので、就職活動では業種を絞らず、興味をもった企業の採用試験を受けていきました」

——仕事について

「面接で一番素直に自分の気持ちを伝えられたのが、現在の職場の安井家具株式会社でした。入社後は1ヶ月の研修でビジネスマナーなどを学び、港区にあるフアンチャードーム本店に配属となりました」

最初に任された仕事は何ですか？

「販売員として、カーテンの担当を任されました。まわりのスタッフに追いつくために毎日がむしゅらに働きましたが、楽しかったですね。3年間働いた後、店のリニューアルのため本社へ異動となりました」



本社ではどんな仕事をしましたか？

「リニューアルのための店内レイアウトや商品の決定など、企画の仕事に関わりました。貴重な経験ができ、とても楽しかったです。その後、雑貨や布団などの担当を経験し、再びカーテン担当に戻りました」

現在の仕事内容を教えてください。

「お客様の部屋の図面を見たり、すでに決まっているほかの家具との相性やお客様の好みに合わせたリしながら、カーテンのコーディネートをご提案します。カーテンが決まれば、サイズや細かい仕様などを指定して手配し、納品します」

——やりがい

「たくさんありますが、やはりお客様から御礼の言葉をいただいたときはうれいです。売上の数字が上がるとのうれいですが、私の場合数字が下がっても、悔しくてすこくやる気が出るんです(笑)。仕事をしているときに一番生きているなあ、って感じられる瞬間ですね。大変なことや腹が立つこともありませんが、仕事をしていたら当たり前のことだと思いき、受け止めています」

——なるためには

「コーディネートをする仕事なので、普段から服や小物に興味をもっているとお客様への提案や仕入れの仕事でも役立つと思います。インテリアコーディネーターの資格も就職には有利です。また、家具屋は生きるために必要なものが揃っている場所なので、「こんな商品があれば便利なのにと」いう「暮らしへの興味」があるといいですね。でも、どんな人でもその人の長所や短所をいかして活躍できる職業だと思いますよ」

お忙しいところ、ありがとうございます。

たんげ ゆきの
丹下 幸乃さん

平成元年生まれ 愛知淑徳大学コミュニケーション学部(※)卒業

出身高校 愛知県立一宮南高校

18歳 心理学を学ぶために猛勉強。愛知淑徳大学へ進学する。

22歳 ↓ カーテンの販売員として働きはじめ、リニューアル企画に携わる。

27歳 ↓ 会社のために自分はどう役立てるかを考えつつ、仕事を楽しむ日々。



※現在の心理学部

AMBITIOUS #060

一般社団法人アースエンジェルケアサポート
生活支援員

何事も挑戦!!

紹介企業情報/

一般社団法人アースエンジェルケアサポート

- 住所 名古屋市中村区城屋敷町2-57-1
- URL <http://www.earth-bridge.jp/angel/index.html>
- 勤務時間 9:00~18:00
- 休日 土曜日、日曜日

アンビ
ジャスの

なるためには

- 必要資格 / 社会福祉主事、介護福祉士 ※必須ではない
- 主な進路 / 高校卒業→福祉関係について学ぶ大学に進学→社会福祉主事、介護福祉士などの資格を取得→福祉施設に就職



学生時代

「高校時代は、ボランティア活動をおこなうJRCという青少年赤十字の部活に入っていました。いろんな施設に行ったり、市が主催するイベントの手伝いをしたりしました。福祉に興味をもったのは、中学生のときに老人ホームなどへボランティアに行った経験がきっかけです。福祉の道を志し、同朋大学の社会福祉学部に進学しました」

「障がい児のデイサービスのアルバイトを経験し、福祉のなかでも障がい者と関わる仕事に就きたいと思うようになりました。大学で学んだのは、障がいの病気について、障がい者との関わり方などが中心。在学中、社会福祉主事と介護福祉士の資格を取得しました」

仕事について

「アースエンジェルケアサポートは、同一建物内で『障がい者就労』と『老人ホーム』を運営する全国的にも希少な複合福祉施設『∞アースくんのおうち∞』を運営しています。2・3階には、障がい者も入居できる住宅型有料老人ホーム『ローズちゃん』があり、1階にある障がい者の就労継続支援B型事業所『ドルフィンくん』で、私は生活支援員として働いています。仕事を始めたてのころは、利用者さんに『どういう声かけをしたらいいの？』とよく悩みました。仕事を覚えるなかで、自分の意見を言う前に相手の意見を聞くことが大切だと気づきま



した。仕事に対する心構えとして教わったのは、失敗を恐れず何事にも挑戦していく意欲です」

現在の仕事内容を教えてください。

「障がいを背負った方がひとりでも多く、社会に復帰・貢献できるように支援する仕事です。『ドルフィンくん』では、海外に輸出する食品のラベル貼りなどの軽作業のほか、中古パソコンを回収し、修理清掃をしたうえで販売・設置設定をしたり、社会貢献として幼稚園でのパソコン教室などもおこなっております」

心がけていることは？

「作業が雑になっていると、精神的に不安定になっている可能性があると思いますし、話す声のトーンによって利用者さんの異変に気づくこともあります。些細な変化に気づけるよう、毎日のコミュニケーションを大切にしています。あとは、たとえ同じ病名だとしても、利用者さんとしっかり向き合い、それぞれ関わり方を変えることも意識しています」

やりのが

「直接利用者さんからの『ありがとう』という声を聞けるのが、この仕事のやりがいです。今後は、利用者さんへの理解をより深め、別の角度

からもサポートできるように、社会福祉士の資格にも挑戦したいです」

なるためには

「資格がなくても働くことはできませんが、**社会福祉主事と介護福祉士**の資格は取得しておいて損はしません。専門知識が必要な場面もありますし、仕事をすすめるうえで役立つと思います。高校卒業後は、福祉関係の勉強ができる大学に進学するのが一般的。高校時代は、学校行事などには積極的に参加し、いろんな経験を積んでほしいです。何事にも挑戦する気持ちを大切にしてください」

植木 孟徳さん

平成5年生まれ 同朋大学社会福祉学部卒業

出身高校 愛知県立犬山高校

18歳 ボランティア活動がきっかけで福祉に興味をもつ。同朋大学に進学。

22歳 介護福祉や障がいについて、障がい者との関わり方などを学ぶ。

23歳 アースエンジェルケアサポートに就職。生活支援員として、利用者さんの社会復帰・貢献をサポートする日々。



AMBITIOUS #061

西春日井広域事務組合消防本部 西消防署
消防官



アンビ
ジャス的

下を見て笑うより、
上を見て悔しがれ!!

紹介企業情報/ 西春日井広域事務組合消防本部

- 住所 北名古屋市井瀬木狭場15
- URL <http://www.nishikasugai-syobo.jp/>
- 勤務時間 隔日勤務 8:30~翌8:30、日勤勤務 8:30~17:15
- 休日 3交代制

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校または大学卒業→市町村の公務員試験に合格→消防学校で半年の初任科教育を受ける→消防官として現場に勤務

消防官

学生時代

「高校時代、正直あまり模範的な生徒ではありませんでした。2年生ぐらいのころ、人に甘えてばかり、文句を言っただけの自分が本当につまらない人間に思えて、『はやく自立したい』と思うようになりまし。見返りを求めず人の役に立てる仕事に就きたいと考え、思いついたのが消防士でした。ほとんどの同級生が受験勉強をするなか、私だけが公務員試験の勉強をしていました」

仕事について

「自治体の公務員試験に合格すると、全寮制の消防学校で6ヶ月間の初任科教育を受け、基礎を学びます。愛知県全域から新人消防官が集まり、公務員としての一般知識から消防の現場知識、体力面や精神面はもちろんのこと、チームで助け合うなどの消防人としてのスピリッツを身につけます。その後、私はすぐに警防隊として現場に配属されました。警防隊はポンプ車やタンク車に乗って火事の際に火を消す、一般によく知られている紺色の服を着た消防士です」

初めての出勤はどうでしたか？

「とてもドキドキして気合が入ったことを覚えています。はじめは先輩について仕事を覚えていきました。6年ほど経験を積み、消防学校の救急科で2ヶ月間、救急車に乗れるようになるために、血圧の測り方や聴診、応急手当などを学習。さらに翌年は救助科で1ヶ月間、訓練と座学の日々を過ごしました」

現在の仕事内容を教えてください。

「東日本大震災の緊急消防援助隊として出動した際、現場で傷病者に一番に接触できるのは救急救命士だということを実感。何もできない自分に悔しさを感じ、その翌年、大阪にある救急救命士養成所で、7ヶ月間勉強して国家試験を受験しました。現在は救急救命士の資格をもちながら、救助隊として救助工作車やはしご車に乗って最前線に出ることもあれば、救急隊として救急車に乗り傷病者の救命活動をするということもあります」

やりがい

「現場に出ていると、『人の命を救うことは簡単ではない』ということをやや痛いほど感じます。自分ですべてのことをやっても救えなかったときには、無力さを思い知り、精神的なダメージも大きいです。でも、そんななか、自分が救命処置を施して心拍が再開することもあります。そんなときはやっていてよかったなと思いますし、その後『あのときはありがとっ』と喜んでくれました」と笑顔をもたらえると本当にうれいいます」



なるためには

「まっすぐに何事も頑張れる人が消防官になってくれるとうれしいですね。向いていない人というのはないと思います。私は普段18人のチームで動いていますが、それぞれの個性が融合してひとつの力になりますよ。学生時代には、さまざまなことに興味をもって多くの経験を積んでください。必ず役に立つはず。また、最近は救急救命士の資格を取得できる学校もあるので、資格をもって公務員試験を受験するのもいいかもしれませんね」

坪井 裕一 さん

昭和56年生まれ

出身高校 愛知県立小牧南高校

18歳

人の役に立ちたいと消防士をめざす。公務員試験に合格し消防学校へ。

26歳

救急科を修了。翌年救助科を修了し、東日本大震災の救助に出動した。

35歳

救急救命士の資格を取得し、救急隊員や救助隊員として活動する日々。



自分
年表

AMBITIOUS #062
陸上自衛隊 守山駐屯地
陸上自衛隊 小銃分隊長

人の為に行動出来る
人間になろう!!

紹介企業情報/ 陸上自衛隊 守山駐屯地

- 住所 名古屋市守山区守山3-12-1
- URL <http://www.mod.go.jp/>
- 勤務時間 8:15~17:00(変動あり)
- 休日 土曜日、日曜日、祝日(変動あり)

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→自衛官候補生として自衛隊に入隊
または、一般大学・防衛大学校・防衛医科大学校を卒業→幹部候補生として自衛隊に入隊



アンビ
ジャス的

学生時代

「高校生のころは、水泳部に入って部活に一生懸命取り組みました。中部大学春日丘高校には温水プールがあったので、毎日泳いでいましたね。3年生のときは部長を任せてもらいました。みんなの意見を聞きながらチームをまとめる難しさや必要性を、部長の経験を通して学ぶことができたと思います」

大学時代のことを教えてください。

「高校時代、英語が得意だったことと国際社会に興味があったこともあり、併設校の中部大学国際関係学部に進学しました。大学3年次に入ったゼミでは、女性学を選び、女子プロレスをテーマに卒業論文を書きました。『女子プロレス』というテーマが考えていた以上に難しく、かなり苦労したことを覚えています。そんなとき、教授やゼミの仲間が関連文献や新聞記事の切り抜きを渡してくれたり、何度も論文の修正に付きあってくれました。『自分は一人じゃない』、中部大学はそう思わせてくれた場所ですね」

仕事について

「自衛隊に入隊したきっかけは、大学4年次に同級生に連れられて参加した自衛隊の説明会。大学生のときに、東海豪雨という名古屋を襲った災害があったのですが、そのとき自衛隊が活動している写真を説明会で見せてもらいました。それを見たとき、『自分も人の役に立つ仕事に就きたい』と思い、採用試験を受けることを決めました」



入隊後のことを教えてください。

「入隊してから6ヶ月間は教育期間になります。現在の制度では、最初の3ヶ月は自衛官候補生として教育期間に入ります。ここでは、自衛官として節度のある動きや基礎体力の向上、武器の取り扱いなど、自衛官としての基礎を学びます。それを終えると自衛官となり、それぞれの任地先の部隊でより実践的な訓練を3ヶ月間学びます。私は現在、小銃分隊長として小部隊の戦闘行動時の指揮とその訓練、使用する武器や機材、車両の点検を主にこなっています」

心がけていることは？

「昇進試験の前に上官から言われた言葉、『オレがオレの我を捨てて、おかげおかげの下で暮らせ』。この気持ちには常に心がけています」

やりがい

「東日本大震災のとき、被災地に近づくにつれて道路の状況も悪くなり、電灯もない風景がありました。そんな状況のなかで、自衛隊の車両に向けて敬礼やお礼をしてくださる市民の方々を見ました。その瞬間、いまいが一番頑張らなくてはなら

陸上自衛隊 小銃分隊長

竹田 勇介さん

昭和54年生まれ 中部大学国際関係学部卒業

出身高校 中部大学春日丘高校

18歳 水泳部に入り、部活に励んだ高校時代。部長も任される。

22歳 人のために働く仕事に魅力を感じて陸上自衛隊に入隊。

37歳 いつでも動ける身体づくりと精神力を保つため、訓練を続ける日々。



ないときだと思いつながら、現地入りしたのを覚えています。このとき感じたのは、やりがいというより、仕事の責任の重さですね」

なるためには

「いつどこで災害や有事が起きても対応できる精神力と長く動ける体力が自衛官には必要です。そのために、自衛隊では隊員に厳しい訓練を課すこともあります。厳しい訓練のときこそ、チームワークで乗り切ることが大切。そのチームワークを養うためにも部活などを通して多くの人と接する経験をしてください」

お忙しいところ、ありがとうございました。

AMBITIOUS #063
名古屋地方裁判所
裁判所事務官(刑事部・裁判員係)

人とのつながりを
大切に毎日と
過ごして下さい。



アンビ
シャス的

紹介企業情報/ 名古屋地方裁判所

- 住所 名古屋市中区三の丸1-4-1
- URL <http://www.courts.go.jp/nagoya/>
- 勤務時間 1日7時間45分
- 休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

なるためには

- 必要資格 / 裁判所職員採用試験
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→裁判所職員採用試験に合格→裁判所事務官として勤務

裁判所事務官

学生時代

「高校時代は女子バレー部のマネージャーをしていて、部活つきの毎日でした。マネージャーは選手を支える立場でプレーはしませんが、試合に勝ったときはよろこびを共有できるんです。書記官や裁判官をサポートしながら働く事務官とも共通する部分があると感じます」

大学時代について教えてください。

「福祉や子供の貧困問題に興味があったので、法律の面から社会福祉を勉強しようと思い、名古屋大学の法学部に進学しました。ゼミで障がい者の就労施設や児童養護施設に見学に行ったことは、とてもいい経験になったと思います。就活ではいろいろな公務員の説明会に参加しました。裁判所の説明会で、女性も多く活躍していて、結婚や出産をしても続けられる職場だと聞き、ここで働きたいと思うようになりました」

仕事について

「採用後まもなく、研修所で接遇をはじめとした様々な研修を受けました。大切だと教わったのは、裁判所職員としての自覚をもつこと。窓口や電話で当事者の方と最初に接するのが私たち事務官であり、裁判所職員として発する言葉には責任を伴うからです」

最初に苦労したことは？

「書類の送付や受理などを教えてもらった当初は仕事で使う専門用語を理解するのにやや苦労しました。しかし、裁判所では常に先輩がフォ



ローしてくれまので、あまり思い悩むことなく職場に馴染むことができました」

現在の仕事内容を教えてください。

「裁判を円滑に進めるための支えとなる仕事です。事務官といっても事務仕事だけをしているわけではありません。書記官や裁判官とコミュニケーションを取りながら、チームの一員として一緒に裁判を運営しています」

具体的には、どのような仕事をおこなっていますか？

「私は刑事部の裁判員係に所属していて、裁判員選任手続の運営を主に担当しています。裁判員候補者への書類送付や裁判員の選任手続の準備のほか窓口や電話、選任手続の会場などで候補者からの問い合わせにも対応します」

やりがい

「若手としての意見や新鮮な視点も大切にもらっていると感じます。上司からも『飛田さんはどう思う？』と聞いてもらえますし、それがこの職場の特徴ですね。裁判所で働けて本当に良かったです。今後の目標としては、裁判所書記官となる

ための内部試験に挑戦して、さらに経験を積んでいきたいと思っています」

なるためには

「裁判所職員採用試験に合格すると、事務官として働くことができます。裁判所の事務官は、外部の方と接する機会がとても多い仕事。学生時代は、いろいろな人と出会う機会をたくさん設けてください。そのときの経験は、社会に出てからもきつと役立つはずですよ。上司から何か意見を求められたときも、答えられる幅が広がると思いますよ！」

飛田 綾子 さん

平成3年生まれ 名古屋大学法学部卒業

出身高校 愛知県立西春高校

18歳 女子バレー部のマネージャーとして部員を支える。名古屋大学に進学。

22歳 女性も活躍できる職場であるところに魅力を感じ、裁判所事務官を志す。

25歳 現在は裁判員係に所属。日々、裁判が円滑に進むよう仕事に精を出す一方、裁判所書記官になることが今後の目標。



自分
年表

AMBITIOUS #064
シバタテクノテクス株式会社
繊維製造オペレーター

今を大七刀に

紹介企業情報 / シバタテクノテクス株式会社

- 住所 一宮市木曽川町三ツ法寺辻前11
- URL <http://www.shibata-technotex.com/>
- 勤務時間 8:00~17:00
- 休日 隔週土曜日、日曜日、祝日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→生地を製造する企業に入社



アンビ
ジャスの

学生時代

「高校時代はずっと野球しかしていませんでした。思い出に残っているのは、野球を通して仲間がたくさんできたこと。野球をしていなかったら、いまの自分はいないと思います。高校卒業後は、名城大学の経営学部に進学しました」

大学時代について教えてください。

「簿記や経営学などを勉強しましたが、正直、大学でも野球の印象の方が強いですね。大学でもすばらしい仲間と出会うことができました。社に出てから、『学生時代に築いた人とのつながり』がとても大事だということを実感しましたね」

仕事について

「現在は、アパレル用の生地などを製造するシバタテクノテクスで働いています。きつかけは、前職での経験。私は、オーダースーツの会社で働いていた時期があります。生地を選んでスーツを作っていたのですが、仕事をするなかで『もっと生地や繊維について勉強したい』という思いが強くなっていきました。それが繊維に興味をもち、シバタテクノテクスに入社したきっかけです」

入社当初のことを教えてください。

「最初に教わったのは、必要な本数の経糸(たていと)を織機用のポビンに巻き取る整経。整経は、生地を織る機械を動かすための準備工程です。工場では、2階で経糸を織って、そのあとに1階で緯糸(よこいと)を織ります。1階と2階の連携が大切だと教わりました」



仕事内容を簡単に教えてください。

「私たちが着ている服は、綿やウール、麻など、いろいろな生地できています。織機を使って経糸と緯糸を織っていき、その生地を作るのが私たちの仕事です。素材の糸ごとにセッティングなども変わってくるので、糸の特性を理解して織機を扱うことが求められます。そうして織り上がった生地を、生地屋や問屋に卸しています」

今後の目標を教えてください。

「自分でオリジナルの生地を企画したいです。そして、その生地を使ってスーツやジャケット、パンツなども作ってみたいですね」

やりがい

「経糸の張りを均一にしなくてはいけない織機の準備があるのですが、それがきれいにビシッと決まったときはうれしいですね。あとこの仕事は、まだ世の中に出ていない、いろいろな生地を見ることができ、今度はこちらの生地を作りたいなあ」とか「この生地を使ってスーツを作ったらどうなるかな」と想像が膨らみますし、いつもワクワクしながら働いています」

なるためには

「特に必要となる資格はないですね。もし私が高校生に戻れるとしたら、本をたくさん読みたいです。いま高校生のみなさんも、高校時代にいろいろな本を読んでほしいですね。いろんな知識が学べますし、将来きつと役に立つと思います。進路を考えるときは、何を重視するのかを考えることが大切だと思います。好きなことを仕事にするのか、労働条件を重視するのか、そういう軸のよいなものを作って就職活動をする、いいと思いますよ」

忙しいところ、ありがたかったです。

あら かわ りょう た
荒川 亮太さん

昭和61年生まれ 名城大学経営学部卒業

出身高校 愛知県立大府高校

18歳 野球部に所属し、部活づけの日々を送る。名城大学に進学。

自分
年表

22歳 簿記や経営学について学ぶ。大学卒業後は、アパレル関係の仕事を経験。

30歳 現在は、生地を製造するシバタテクノテクスに勤務。糸の特性なども日々勉強し、生地づくりに精を出す。



AMBITIOUS #065
社会福祉法人コスモス福祉会
 サービス管理責任者(障害者支援施設)

いろいろの経験から
 自分に合ったやりかきを見つけよう

紹介企業情報/ 社会福祉法人コスモス福祉会

- 住所 一宮市千秋町一色東出26(障害者支援施設あすか)
- URL <http://cosmos-w.com/>
- 勤務時間 7:00~17:00(早番)、8:30~17:30(日勤)、16:00~10:00(夜勤)
- 休日 4週6休、年間休日112日間

なるためには

- 必要資格 / 社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士
- 主な進路 / 高校卒業→社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士の資格を取得できる大学へ進学→社会福祉施設や児童福祉施設・地方自治体の福祉施設・医療機関などに就職



アンビ
 ジャス的

サービス管理責任者

学生時代

「高校時代は、ラグビー部と学業へまじめに取り組んでいました。3年生のときには、友達5人とバンドを組んで文化祭で演奏をしたりもしました。ラグビー部では上下関係が身につく、バンド活動を通して友達との信頼関係が築けたと思います」



「お世話になった保育園の先生に憧れ、子供に寄りそう仕事がしたいと考え中部学院大学に進学しました。大学3年次までは保育士をめざしていましたが、実習が始まると夢と現実の違いに戸惑いはじめました。教育者としての保育士が求められる現実と、子どもに寄り添いたい自分の夢。そのギャップに戸惑い、保育士の夢は諦めました」

「利用者の日々の生活を支える仕事の流れなどを教わりました。利用者の障害特性はそれぞれ違うので、工夫して事故のないよう介助や支援にあたる毎日。生活支援員を5年間経験し、現在はサービス管理責任者として勤務しています」

いまの仕事を選んだきっかけは?

「大学では保育士の養成カリキュラムとともに社会福祉士の養成カリキュラムも同時に選択していました。3年次に教授にすすめられて行った実習先の障害者施設で働く職員さんとの出会いが将来を変えすることに。職員さんの障がいに対する知識の深さや利用者さんに向き合い笑顔で接する姿に衝撃を受けました。探していた自分の理想の姿がそこにあっただけです。養成課程を修了後、社会福祉士主任任用資格を取得。卒業後はコスモス福祉会で生活支援員として働きはじめました」

「利用者の年間の個別支援計画(個々の生活目標)を生活支援員たちと相談しながら作成します。日頃、利用者さんの一番近くにいる個々の特性を把握している生活支援員との連携は必須です。医療職員などの専門職員と連携し、いかに利用者さんの生活を支え、そして向上させていけるかを考えています」

「仕事について」

「障害者支援施設あすかに配属され、1ヶ月間ほど先輩のもとで食事

「心がけていることは？」

「利用者さんの真のニーズを理解し、強みを伸ばす支援計画の立案を心がけています。ご家族への細やかな連絡や、現状把握も欠かせません」

「やりがい」

「個別支援計画に沿った支援で、利用者さんの可能性を引き出し、何らかの変化がみられたときは、本当にうれしく、利用者さんの生活を支え

られていることを実感します」

なるためには

「サービス管理責任者として働くためには、一定の実務経験(有する資格によって3年~10年)が必要。資格は**社会福祉士主任任用資格**他、国家資格である**社会福祉士**、**介護福祉士**、**精神保健福祉士**等、福祉系の4年制大学などで所定の課程を修了し、国家試験に合格すると取得できます。この仕事は、人の人生に関わるとても責任の大きな仕事です。学生のみなさんは、人との関わりを意識し、何事にも挑戦してみてください」

橋本 佳希さん

昭和63年生まれ 中部学院大学人間福祉学部卒業

出身高校 愛知県立津島北高校

18歳 保育園の先生に憧れ、高校卒業後、中部学院大学に進学。

22歳 実習中に会った社会福祉士に衝撃を受け、コスモス福祉会に就職。

28歳 サービスを向上させるために何ができるかを常に考え、日々の仕事に勤しむ。



自分
 年表

AMBITIOUS #066
株式会社名古屋銀行
営業職

好奇心も
抱こう😊

紹介企業情報/ 株式会社名古屋銀行

- 住所 丹羽郡扶桑町大字柏森字中切444 (扶桑支店)
- URL <http://www.meigin.com/>
- 勤務時間 8:45~17:30
- 休日 土曜日、日曜日、祝日

アンビ
シャス的

なるためには

- 必要資格 / 簿記 ※必須ではない
- 主な進路 / 高校卒業→経済を学べる大学などへ進学→銀行へ就職



学生時代

「高校時代の3年間は、吹奏楽部に所属してバスドラムを担当していました。マーチング演奏に力を入れている高校で、マーチング・コンテスト東海大会へも出場。動きと音を合わせるマーチング演奏を通し、全員で力を合わせる団結力と忍耐力を身につけることができました。知識と視野をもっと広げたいと考え、名古屋学院大学経済学部に進学することを決めました」

大学時代について教えてください。

「3週間のポラランド短期留学に参加し、現地学生との交流や日系企業への訪問を経験しました。日本との共通点が発見できたり、外国が以前よりも近い存在になった気がします。経済学部のゼミでは全国のゆるキャラと地方経済との相関関係を調べ、他大学との合同発表会で結果を発表しました」

仕事について

「地元で就職したいという思いと、いろいろな人と関わる仕事に就きたいという思いから、地元の名古屋銀行への就職を決めました。入行後に、社会人としての基礎を学ぶ3泊4日の研修があり、その後、扶桑支店に配属されました。名古屋銀行では、OJT(現場での研修)とOffJIT(研修所での研修)の2種類の新人研修プログラムがあります。OJTでは、先輩職員が業務から銀行員としての姿勢までをサポート。OffJITでは、月に2日ほど研修所で業務に関わる座学を



学びました。工夫された研修体制により、大切なお金を扱う銀行員としての心構えをはじめ、基礎知識や接客方法などが身につきました」

現在の仕事内容を教えてください。

「現在は、ご来店されたお客さまに投資信託や保険などを活用した資産運用をご提案させていただいたり、先輩行員に付いて法人事業所などを訪問させていただき、営業のノウハウ習得に努めています。また、時間を見つけては、積極的に電話でお客さまとコミュニケーションを図り、有効な情報提供を行ったりしています」

心がけていることは何ですか？

「お客さまからお預かりしている大切なお金ですので、ミスは絶対にあってはなりません。現金を数えるときは、何度もミスがないようチェックをしています。仕事中、わからないことが出てきたら、必ず先輩や上司に確認を取ることが大切ですね」

やりがい

「銀行は、お金の相談にのつたりお金を必要としている人へ力を貸す仕事です。家のローンから法人の事

業拡大のサポートまで、地域のみさんの力になっていると思うことや、やりがいを感じます」

なるためには

「銀行へ就職するのに必須資格はありませんが、簿記資格は必要になるので取得しておくといいですね。大学で経済の仕組みを学んだことは、資産運用などの業務で役に立っています。経済学部などで経済に関する知識を深めてみてください。さまざまな世代のお客さまと関わる仕事なので、いろいろな人と接する機会があると仕事に役立つはずですよ。忙しいところ、ありがとうございます」

伊藤 成美さん

平成5年生まれ 名古屋学院大学経済学部卒業

出身高校 愛知県立江南高校

18歳 知識と視野を広げるために、名古屋学院大学へ進学。

22歳 さまざまな人と関わる仕事に魅力を感じ、名古屋銀行に就職。

23歳 1年目で学んだことをいかすため、一生懸命、勉強を重ねる日々。

